



「家庭の日」ポスター ～祝 最優秀賞 伊藤穂南さん～

岡崎市では、家庭教育推進の一環として、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。その啓発のためのポスター作品に、市内で230点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞（1点）に、4年生の伊藤穂南さんの作品が選ばれました。穂南さんの作品は、掲示用に印刷され、市内の小中学校や公所などに配付されました。本校に届いたポスターは、今日から南校舎昇降口に掲示しました。穂南さんの作品は、市内の各所で多くの市民の方々に見ていただけますね。穂南さん、本当におめでとう！



▲伊藤穂南さんの作品（岡崎市HPより）



子は親の鏡 ～「就学時健康診断」の校長挨拶より～

昨日行った「就学時健康診断」の際に私が紹介した詩を、新1年生の保護者の皆様が聞きながら聞いてくださいました。子育ての指針になる良い詩ですので、在校生の保護者の皆様にも紹介いたします。

詩 「子は親の鏡」 『子供が育つ 魔法の言葉』 ドロシー・ロー・ノルト著 より

けなされて育つと、子供は、人をけなすようになる
 とげとげした家庭で育つと、子供は乱暴になる
 不安な気持ちで育てると、子供も不安になる
 「かわいそうな子だ」と言って育てると、子供はみじめな気持ちになる
 子供を馬鹿にすると、引っ込み思案な子になる
 親が他人を羨んでばかりいると、子供も人を羨むようになる
 叱りつけてばかりいると、子供は、「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
 励ましてあげれば、子供は、自信を持つようになる
 広い心で接すれば、キレる子にはならない
 誉めてあげれば、子供は、明るい子に育つ
 愛してあげれば、子供は、人を愛することを学ぶ
 認めてあげれば、子供は、自分が好きになる
 見つめてあげれば、子供は、頑張り屋になる
 分かち合うことを教えれば、子供は思いやりを学ぶ
 親が正直であれば、子供は、正直であることの大切さを知る
 子供に公平であれば、子供は、正義感のある子に育つ
 優しく、思いやりを持って育てれば、子供は、優しい子に育つ
 守ってあげれば、子供は、強い子に育つ
 和気あいあいとした家庭で育てば、子供は、この世の中はいいところだと思えるようになる

